

The Chiba Physical Therapy Association News NO.113 , April , 2004



千葉県理学療法士会 ニュース

<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/pt-chiba/>

県士会ニュース代表メールアドレス： pt-chiba@kit.hi-ho.ne.jp

INDEX

- ・ 会長報告 関東甲信越ブロック士会長協議会 P 1
- ・ 千葉県理学療法士会学会を終えて P 2
- ・ 船橋市福祉用具、住宅改修地域利用促進事業協議会について ... P 3
- ・ 学術局主催研修会報告（1月から2月） P 4
- ・ 事務局 年度末に伴う勤務先移動について P 4
- ・ 平成15年度第7回理事会報告 P 5
- ・ 編集後記 P 6
- ・ 求人情報 P 7
- ・ 【書類】会員異動届 P 8
- ・ 協賛メーカー広告など P 9～

■ 会長報告 □

関東甲信越ブロック士会長協議会総会報告
会長 吉田久雄

日時 平成16年2月20日(金)
午後3時30分～
会場 日本理学療法士協会会館

出席者

金子操(協議会会長・栃木県)、吉田久雄(副会長・千葉県)、高橋輝雄(監事・東京都)、安藤正志(監事・埼玉県)、長澤弘(代理・神奈川県)、佐藤弘行(茨城県)、高橋哲也(群馬県)、谷村英四郎(山梨県)、原田聡昭(長野県)、深川新市(新潟県)、井上保(相談役)、
第22回学会加藤準備委員長
第23回学会茂木準備委員長

● 議題

1、第22回学会報告(東京都士会) 収
支決算資料あり

参加者 1016名(会員外13名)
提案 学生会員からの参加料金を定めてはどうか。

結論 申し合わせ事項 5、ブロック学会の開催、会場整理費の項目に「学生料金を設定することができる」とし、実施するかしないかは、学会長判断とする。

2、第23回学会報告(千葉県士会)

演題申し込み数が少ないので、締め切りを3月10日まで延長する。
ホームページ上で公開するが各士会に於いても申し込みの周知を願いたい。

議案 ポスター発表の3分は、学会開催要項と異なる。

結論 開催要項を「発表時間は、10分以内を原則とする。」に改める。
また、以下の項目を変更もしくは削除した。

4、会期に関する項目を、「2日以内とする。」に変更した。
11、発表演題数に関する項目は、「削除した。」

背景 会員数の急激な増加に対応するため。

3、第24回学会(山梨県士会)

主題 「理学療法の展望」
開催日 平成17年9月17日(土)・18日(日)
場所 甲府市総合市民会館(案)

検討1、特別講演は2題を決定。生涯教育(基礎)を行うことは決定。

検討2、開催日程を1日半にするか2日にするか。(申し合わせにより、2日以内とすることになり士会で対応する)

検討3、会場の変更もありうる。

4、平成15年度事業報告、会計報告、監査報告

了承された。

5、平成16年度事業計画・予算案

了承された。

討議 関東甲信越ブロック協議会への各士会からの提出金制度について。

討議 会員数の偏りがあり、当協議会に所属する協会員数が多いことから協会に対してブロック援助金の増額を申し入れる。
協会の質問項目に入れる。

6、委員会報告

(1) 新人教育プログラム委員会報告

委員会は今後も存続する。メールを用いて通知する。

協会からの情報があった。(詳細は、各士会の担当者に確認のこと)

(2) 規約検討委員会

資料に基づいて説明があった。

7、協議会提出議題

[群馬県士会から]

平成19年度関東甲信越ブロック学会の担当年度の変更について

理由 平成18年に日本理学療法学会を担当するため

結果 平成21年に担当する。
(平成19年・長野県、
平成20年・栃木県、
平成21年・群馬県)

8、各士会事業報告について書面であった。

9、その他、

(1) 協会賞の士会推薦方法について

会員で士会を変更する方に対する対応について

協会に、確認するが士会からの情報が必要であろう。

(2) 診療報酬における、指導・監査の情報

リハ外来患者で医師の診察がないのに再診料をとっていたり、消炎鎮痛処置として請求すべき内容を理学療法料として算定したりしていた病院に、返還と保険医療機関の取り消しがあった。

(3) セクハラ問題など、会員からの声に対する各士会の対応について意見交換があった。

■各種報告□

●千葉県理学療法士会学会を終えて

第9回千葉県士会学会 学会長 藤井 顕
(藤リハビリテーション学院)

心配されていた天候も回復し、第9回千葉県士会学会を、本日2月29日、一般参加者を含む約300名の方を迎え、盛況の内に終了することができました。今日1日を無事に終え、ホットしながら今パソコンに向かっております。

本学会は、生涯学習の一環として、学術発表の機会を通じ、県士会における理学療法の研鑽を、臨床、研究、教育に役立てること。また、公開講座の実施により、県民の医療・保健・福祉に幅広く寄与する団体として理解を広めるとの趣旨で設立されています。

今学会では、私なりに「これからのリハビリテーションを考える」ことを主眼に起き、準備を進めて参りました。

特別講演Iでは、パワーリハビリテーション研究会会長・日本医科大学教授 竹内孝仁先生に「パワーリハビリテーション」と題しご講演いただきました。低負荷反復運動、動作性-Disuse Neuro-Muscular System、精神面への効果などのご説明を頂き、具体的事例を通じ、慢性期と言われる方でもここまで効果が得られるとの報告を得、正直、大変驚かされました。介護保険をはじめとする基盤の上に立ち、これからのリハビリテーションを考える、良い機会であったと思います。

特別講演 II では、東京慈恵会医科大学神経内科医 川口祥子先生に

「Dysphagia breakthrough」と題し、最新の話題を含めわかりやすくご講演を頂き、生理・解剖学的知見においても興味深い内容であり、今後のリハビリテーションの実践の上で大変参考になりました。

公開講座では、4人の地域のスペシャリストの方々から、「張りのある暮らしを求めて、理学療法士の視点で考えた高齢者・障害者の生きがい生活」と題してご講演いただきました。主催者からお願いした以上に、より具体的に、理学療法士だからこう考えられるという内容をお伝えできたと同時に、特別講演 I の内容にも一部重なることができ、非常に良い講座であったと感じております。

学術発表では、口述16題、ポスター28題と、多くの先生方から日頃の研究成果が発表され、活発な討議が行われておりました。ポスター発表時間を3分間と短くさせていただき、少し心配ではあったのですが、ポイントがより明確になり良い面が目立ったかと感じております。しかしながら、せっかくのポスターの閲覧時間が短かったことが残念でした。

また、口述発表では、内容より Power Point の出来映えの良さにばかり目がいきま、感心させられるばかりでした。

今、本学会の全プログラムを通じ、どれもが成功し、1日で終わるには惜しいぐらいだと感じておりますが、その反面、学術発表会として、もっと士会員の発表の時間をとれた方が良かったのかとも感じております。

今学会で発表されました先生方には、この機会を通じ、更なる研究の成果を得、他の学会でご活躍されることを願うとともに、今後、多くの先生方が、この県士会学会を最初の発表の場として、理学療法士の仲間

同士交流の場として、そして研鑽しあえる場として、ご活用いただければ幸いに存じます。

最後となりますが、本学会の開催にあたり、ご講演並びに座長、司会をお願いしました諸先生方、ご賛助・協賛賜りました企業の皆様、そしてなによりも、運営委員としてご協力いただきました諸先生方、学生スタッフに深くお礼を申し上げたいと思います。

◆社会局便り

■ 船橋市福祉用具、住宅改修地域利用促進事業協議会についての報告□

社会局 井田 興三郎

船橋市は、県、政令指定都市と同格の「中核市」に成りましたので厚生労働省の施策「介護サービス適正実施指導事業」を、県及び千葉市と対等の立場で実施することになりました。

この事業で船橋市は、「船橋市福祉用具、住宅改修地域利用促進事業協議会」を、関係団体の代表により12月末に設置する事になり、士会に協議会委員の推薦依頼がきて船橋中央病院の池田純次氏が就任しました。

協議会の目的は、介護サービスが適正に実施される事であり、船橋市は、とくに住宅改修のサービスに重点を置く事としました。

協議会の下で実務を行う「専門相談員」の研修会が1月15.16日に船橋市役所で開催され、千葉県理学療法士会の推薦により 千葉徳洲会病院 木下仁氏とみつ

わ台総合病院 井田興三郎の2名、千葉県建築士会2名、千葉県建築士事務所協会2名、千葉県在宅サービス事業者協議会2名の合計8名が参加し、船橋市より「専門相談員」の職務が委嘱されました。2日間の講義は、

1. 福祉用具、住宅改修事業について
2. 船橋市における高齢者福祉について
3. 移動障害の理解と対応策
4. 高齢者の身体状況ごとの住宅改修ポイント
5. 高齢者、障害者を支援する基本的な視点
6. 演習事例の提示
7. 住宅改修と福祉用具
8. 住宅改修の基本技術
9. 演習、総括
10. 専門相談員の実務
でした。

業務内容は、

1. 相談援助に関すること
2. 出張相談に関すること
3. その他必要とする事項
となります。

【感想】

専門相談員の研修会終了後の意見交換で、自分の職種の分野は、良いが他の分野の事が今一つ良く理解ができないので、相談内容の種類により完全に対応ができるかが不安である、との意見が多くでした。

私もそうと思いますが、理学療法士が、後進の人たちの為に業務を拡大していくためには、不安を乗り越えて前に進んで行かなくてはなりません。

前に前進するのみです。会員の皆さんも後進の為に理学療法士として他の分野の方々と仕事をするチャンスがきた時には、不安を乗り越えて前に進んで、新しい分野を作り、活躍して欲しいです。

◆学 術 局 便 り

■学術局主催研修会報告（1月から2月）
学術局 茂木忠夫

○専門研修会

開催日；平成16年 1月25日（日）
場 所；藤リハピリテーション学院
テーマ；骨・関節疾患の疼痛への理学療法
講 師；脇元 幸一氏（理学療法士）
参加者；88名

開催日；平成16年 2月 8日（日）
場 所；千葉県医療技術大学校
テーマ；成人片麻痺の評価と治療 入門編
講 師；石田 隆氏（理学療法士）
参加者；50名

○基礎研修会

開催日；平成16年 2月15日（日）
場 所；亀田クリニック
テーマ；糖尿病の運動療法
講 師；村永 信吾氏（理学療法士）
参加者；32名

◆事 務 局 便 り

◎年度末に伴う勤務先移動について

事務局長 西山晴彦

年度末に伴う勤務先の移動届けは早めに所定の用紙にご記入の上事務局まで郵送下さい。また事務局住所が変更になっておりますのでご注意ください。

※新事務所の住所、連絡先など

千葉市中央区千葉港2-1
千葉中央コミュニティーセンターB1

千葉県理学療法士会 事務局 宛
Tel & Fax 043-238-7570

※異動届はニュース巻末にあります。移動
以外の手続きに関する書類は4月に協会
より送付される「総会ならびに代議委員
会資料」巻末に掲載されてます。

●平成15年度第7回理事会報告

日時：平成16年1月28日(水)

場所：千葉県理学療法士会事務局

出席者：

<理事> 吉田(久)、井田、西山、宮崎、
村永、藤井、石塚

<委任状> 渡辺、高倉、吉田(昌)、茂木

<監事> 江沢

<書記> 山口

○各局報告

・事務局 総務部

会員動向 施設数 285 会員数 102
1名(内、自宅68名)

傷害保険について、保険会社の担当者から詳細を聞き 数通りの案の作成を依頼した

・学術局

1月 第3回専門研修会 終了

2・3月 第4回専門 第2・3・4回基礎研修会
開催予定

○<議題>

1. 選挙管理委員会より

選挙公示をNO.112のニュースに掲載した

2. 第23回甲信越ブロック理学療法士学会の

準備について

案内は、各会員に発送済み 現在演題応募
を待っているところ

「演題募集」をニュースにも掲載

3. 平成16年度予算案について

各局から提出され、まとめられたものを検討した。理事会案として承認した
第40回定期総会に提出する

4. 電子メール利用管理規定について

村永理事より規定案提出された。今後検討を重ねる

5. その他

- ・日本理学療法士協会より「健康増進マニュアル」が届いた
- ・日本理学療法士協会より研修会の案内があった
士会員に知らせる術としてホームページに載せる。
士会員に徹底して知らせたいものでニュースで間に合うものはニュースに載せる

・第10回千葉県理学療法士学会について

期日：平成17年2月27日(日)

会場・特別講演等現在交渉中

- ・平成15年度第8回理事会は、平成16年2月29日(日)開催予定

【編集後記】

また2年に一度の診療報酬改定がやってきました。

一昨年の大改定の後なので、それほど大変とは思いますが、介護報酬改定と重なる平成16年度改定の前触れの包括医療や、亜急性期病床など盛り込まれてますから侮れませんね。

巷では鳥インフルエンザで大騒ぎですが編集子は人？（笑）インフルエンザにかかってしまい、3日間ほど高熱にうなされておりました。いやー久しぶりの熱発は辛いですね。そうこうしてる間に、春めいてきましたが、なにせ春風は花粉も一杯送り込んでくれますから喜んでばかりもいられません。（^_^）

※ 次号のニュース原稿の締め切りは ※
※ 平成16年4月30日(金)です ※

千葉県理学療法士会ニュース
<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/pt-chiba/>

発行人：吉田 久雄

発行所：千葉県理学療法士会事務局

千葉市 中央区 千葉港2-1

千葉中央コミュニティセンターB1

TEL & FAX 043-238-7570

編集人：山下 祥司

千葉市立青葉病院 リハビリ科

〒260-0851千葉市中央区青葉町1273-2

TEL 043-227-1131 FAX 043-227-2022

MAIL JK8S-YMST@asahi-net.or.jp

☆理学療法士募集 稲毛病院☆

JR稲毛駅前（千葉市）にて開業中。スポーツ整形外科経験者募集中です。

院長 千葉大整形外科スポーツグループ出身 南出正順
（S59卒）日本整形外科専門医 専門は膝
日本体育協会スポーツドクターはバスケットほか

募集人員：理学療法士 1名 経験3年以上希望（現在3名）
待遇：当院規定により優遇（前給考慮します）
昇給 年1回 賞与2回 社会保険、労災、雇用保険完備
休日 木土午後・日祭日 研究日相談
交通 JR総武線稲毛駅西口徒歩3分。
医院概要：無床診療所における理学療法室（100平米 施設基準2）

電子カルテ、画像診断はLANにて正確迅速な診療を実践中。MR完備
標榜科：リハビリテーション科 整形外科 リウマチ科

ご質問などはメールアドレス iscmm@yahoo.co.jp まで
詳細 <http://plaza.harmonix.ne.jp/~minamide/>
ホームページご参照ください

理学療法士 募集

募集人員	1名（新卒可）
年齢条件	特になし
雇用携帯	常勤、非常勤どちらでも可
給与条件	常勤：年俸制396万～500万円、社会保険完備 非常勤：時給3000円
勤務時間	9：30～16：30
診療科目	内科、神経内科、小児科、リハビリテーション科
施設概要	無床診療所、併設 通所リハビリテーション
休日	週休2日制
応募方法	電話またはメールでご連絡下さい。

医療法人社団 千鍛会 ひあり内科医院
〒298-0002 千葉県夷隅郡大原町日在1947-10
電話番号 0470-60-1266（担当：伊藤または長谷川）
E-mail hyari@mx2.alpha-web.ne.jp

【特徴PR】

サーファーが多い海岸から500m近くの国道128号線沿いの内科診療所。高齢化率約20%の外房の田舎町ですが、それなりに外来も忙しくも併設の通所リハビリテーションにも約8～10名/日来ています。のんびりやれる所です。

青年海外協力隊 募集

理学療法技術をお持ちの皆様へ

青年海外協力隊は、自分の持っている技術と経験を生かして、開発途上国の人々と共に働きながらその国の国造りに協力する、海外ボランティア活動です。約140の職種で春・秋各800人の隊員を募集しています。

募集期間
春 4月15日～5月31日
秋 10月15日～11月20日

●派遣期間 / 2年間

●応募年齢 / 20歳～39歳まで

◆お問い合わせはこちらへ

国際協力事業団 関東支部 048-834-7770

千葉県社会部青少年女性課育成班 043-223-2396

● 日本関節運学的アプローチ (AKA) 研究会理学療法士会 ● 第5回学術集会開催のお知らせ

テーマ: 「臨床におけるAKAとANT (関節神経学的治療法)」

日時: 平成16年7月11日(日) 9:30～16:00

会場: 関内ホール (神奈川県横浜市中区住吉町)

JR関内駅より徒歩6分 市営地下鉄関内駅より徒歩3分

参加費: 会員6,000円 非会員8,000円

対象者: PT、OT、医師

プログラム:

特別講演 「AKAとANT (関節神経学的治療法)」 博田 節夫先生 (日本AKA研究会理事長)

教育講演 「AKAの基礎」 農瑞 芳之 (日本AKA研究会理学療法士会理事長)

学会長講演 「AKAと私」—AKAと出会ったPTとして— 橋田 薫 (恵信甲府病院)

指定演題 4演題 一般演題

●一般演題申し込み

AKAやANTに関連する内容の基礎的研究・症例報告など発表演題 を多数お待ちしております。

●申し込み先

葉書またはEメールにて下記に送付してください。案内・申込書をお送り致します。

〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北1-16-1

鶴巻温泉病院 リハビリテーション科 池谷 和弘 (5月31日メ切)

TEL: 0463-78-1311

e-mail: reha@sankikai.or.jp

会員異動届

注) 自宅住所を(室番号まで)必ずご記入下さい。自宅会員は、自宅を記入して下さい。
 自宅会員になった場合は、自宅住所の都道府県士会に所属になります。
 海外に異動の場合は、士会に所属せず海外会員になることも可能です。
 休会中に、自宅住所・氏名等の変更がある場合にも、異動届をご提出下さい。

		提出日		平成	年	月	日	
県外異動・県内異動 (○で囲む)		変更事項	改姓・自宅住所・勤務先 (○で囲む)		異動日			平成 年 月 日
フリガナ			旧姓		会員番号			
氏名								
所属士会	県内異動	士会所属		入会年度	S・H	年度		
	県外異動	士会から	士会へ	新人教育プログラムの修了		済・未 (○で囲む)		
自宅 自宅会員 は必ず、 記入	〒							
	住所	都道	府県	電話	-	FAX	-	
勤務先 自宅会員 の場合、 "自宅"と 記入する	フリガナ							
	名称							
	所属部署							
	〒							
	住所	都道	府県	電話	-	FAX	-	
Eメール以								
施設区分	I	A群	-	B群	II			

会費納入	本部会費	年度納入済	自動引落	有・無	利用有の場合	※	する・しない
	士会費	年度納入済	の利用	(○で囲む)	同口座からの引落継続		(○で囲む)

※施設払いの場合ご注意下さい。

<士会確認欄>

士会事務局長

印

平成 年 月 日

義手義足・コルセット
整形器械・松葉杖

有限 宮崎義肢制作所
会社

〒112-0002 東京都文京区小石川2丁目3番26号
電話 03 (3812) 4384 番
FAX 03 (3812) 5092 番

乗って軽く
持って軽い
ロール・シチュール

車椅子の総合メーカー

ロール・シチュール(株)

〒182 東京都調布市上石原 3-32-1
TEL 0424-84-0300(代表)
長野工場 長野県飯山市大字豊田字右前 5123-30
〒389-24 TEL 02696-5-3443

ic

労災保険・身障法・各種健康保険
生活保護法・厚生年金保険 適用取扱

川村義肢(株) 千葉出張所

〒270 松戸市申崎南町134番地
Tel 0473-89-7271
FAX 0473-89-7982

営業項目
義肢・装具・各種車椅子・電動車椅子
各種ステッキ・ナショナル補聴器
外国製補聴器・各種ベッド・日常生活用具
その他リハビリテーション器具

厚生省・労働省・栃木県指定 義手・義足・コルセットその他一般



(株)福島義肢製作所

宇都宮営業所

宇都宮市川田町794-1
電話 (0286) 35-8700・34-2824

ハイテク
時代の **リハビリテーション機器**

★プランニングから製造までご相談ください



SAKAI 酒井医療株式会社

千葉営業所 〒270-14 千葉県印旛郡白井町根 235-2 TEL.(0474)97-1910代

いつも何よりも人々の健康を願って
それが私達の喜び、誇り

安心と信頼の医薬品総合卸



株式会社 **チャク**

取締役社長 小池 啓嗣

本社 千葉市中央区問屋町3番2号 電話 043(248)1001

貴女の心と身体にやさしくフィットする30年の実績が誇る万全のアフターフォロー

日本ウィール・チェアー株式会社

車いす・電動車いす・ベッド・リフト
階段昇降機・歩行補助具
その他 福祉機器全般

千葉支店

千葉市中央区鞆の森町12-11 鞆の森ビル

TEL 043-264-4939

FAX 043-264-4935

軽く履き心地の良い ●靴型装具
●装具一般

株式会社 大仁商店

〒113 東京都文京区本郷 6-16-1

(東大正門前) ☎ 03 (3811) 3577

♥♥在宅療養をタカサがお手伝いいたします♥♥

- 電動ギャッチベッド
- エアーマット・床ずれ用品
- 車いす・歩行補助用品
- 入浴用品・手すり取り付け
- 階段昇降機・リフト
- 失禁用品・ストマ装具
- リハビリ機器・自働具

●レンタルサービスもいたします

ライフケアタカサ千葉店

〒稲毛区役所隣、モレール六期駅より徒歩5分
043-255-5133

ライフケアタカサ市原店

市原市五井905
0436-23-5335

腰関節専用筋力訓練・測定システム

COMBIT

コンビット

CB-1

PLUS R

ISOMETRIC + CVR

手で被験者の足を押さえ、足から押し返される力が一定の基準に達すると、手に入力される——この人間のカンと感覚に頼っていた訓練をコンピュータ制御により行う“PLUS R 訓練”。“ISOMETRIC+CVR”の発想のもと、ミナトが独自に開発した新しい訓練モードです。まず、被験者の筋力に応じて訓練抵抗・速度が変化するCVR訓練(CHANGABLE VELOCITY AND RESISTANCE=可変速・可変抵抗)を行い、任意の筋力に到達すると、自動的に等尺訓練(ISOMETRIC)をスタート。さらに一定時間が経過すると再びCVR訓練に戻ります。人にますます近づいたこの高機能——“PLUS R訓練モード”を開発した(COMBIT CB-1)が、筋力の訓練・測定をより一層、人にやさしいものへと変えていきます。

ミナト医科学株式会社

大塚本社 〒562 大塚市荒川原新北第3丁目12番11号 TEL (06) 903-7161代 FAX (06) 300-1376
東京支店 〒113 東京都文京区本郷3丁目25番9号 TEL (03) 3815-3710代 FAX (03) 3818-0840
船橋支店 〒274 船橋市関町台5丁目9番2号 TEL (0474) 69-5061代 FAX (0474) 68-5090

トータル リハビリテーション プランナー

物理療法・リハビリテーション・介護福祉機器 製造及び輸入販売



株式会社日本メディックス

本社：〒271 千葉県松戸市南花島向町315-1 TEL.0473-68-8711代/FAX.0473-68-1535

大阪・九州・名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・千葉・東京
多摩・横浜・金沢・京都・神戸・広島・高松・鹿児島

高齢者・身障者用リフター
住宅設計・施工・改善工事

有限会社 **オオ夕商会**

本社〒125 東京都葛飾区柴又 4-33-11

ショールーム 電話 03-3657-9877
倉庫 市川市宮久保 5-14-6 電話 0473-71-0747

OG

REHABILITATION
EQUIPMENT

■物理療法器械 ■機能訓練器械 ■作業療法器具
■水治療法器械 ■特殊入浴装置 ■筋力測定・訓練器



OG 技研株式会社

本社・工場 〒703 岡山市海宮 1-3-5 番(0862)77-7181
千葉営業所 〒276 八千代市大和田新田252-10 番(0474)86-3112

健康と社会に奉仕する

岩渕薬品株式会社

医療機器・試薬部

〒285 千葉県佐倉市城 5 3 5

TEL 043-485-1616代 FAX 043-485-5242

NAIS
松下電工

ぴったりと身体に
フィットする車いすは、
正しい姿勢を
サポートします。



モフィットなら
正しい姿勢で
座れます。

身体に合わない
車いすは無理な
姿勢の原因。
お年寄りには
大きな負担です。



正しい姿勢で座ること。
モフィットはその大切さにこだわった車いす。
モジュールパーツの組み合わせと、細かな調整で、
ひとりひとりに快適なフィット感をお届けします。

モフィット
mofit

NAIS モジュール車いす

希望小売価格(標準セット)
178,000円(非課税)



公的介護保険
給付対象商品

●幅広いサイズをご用意しています。
座幅36~42cm、座奥行38~42cm、前座高39~45cm

車いすのスタンダードへ。「モフィット」誕生。



Smart Solutions by NAIS

(介護)知恵メール <http://www.net-kaigo.com>

モフィットが、月々9,000円でレンタルできます

■ご購入・レンタルのご相談は、



松下電工
エイジフリー介護チェーン

介護用品の販売・レンタル

介護リフォーム

在宅介護サービス

[千葉都町] 千葉市中央区都町2-12-1 TEL.043(231)3394
[千葉船橋] 船橋市栄町1-21-28 TEL.047(435)1200
[千葉北インター] 千葉市稲毛区長沼原町286-4 TEL.043(286)4383
[松戸] 松戸市小金原6-5-10 TEL.047(340)1165
[市川] 市川市八幡2-13-20矢高ビル1F TEL.047(335)6811
[柏] 柏市加賀3-25-11黒沢ビル1F TEL.0471(71)3388
[八千代] 八千代市ゆりのき台5-1-1イーグル八千代1階3号TEL.047(405)1148